

城南支部会員アンケート結果（全体）

このアンケートは、城南支部の活動全般ついて、既存会員に対して行った結果をまとめたものであり、城南支部活動の更なる充実を図り、今後の活動に反映させることを目的としています。

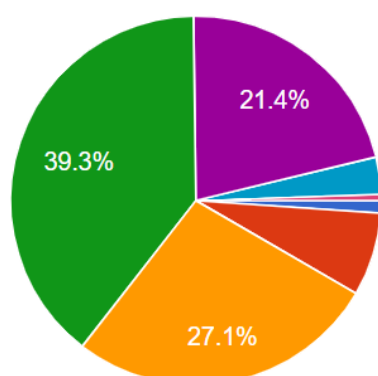
【実施概要】

期間：2021/9/1～2021/9/30

対象：城南支部会員 ※ただし、アンケート回答時にログイン制限などは設けず

回答数：369 件（前回比+ 6 件）

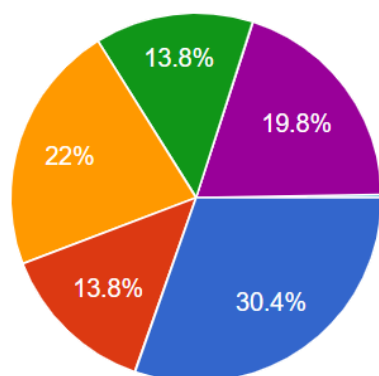
I -1. 年齢を教えてください



● 20歳代
● 30歳代
● 40歳代
● 50歳代
● 60歳代
● 70歳代
● 80歳代

- ・50 代が最多の 39.3%。
- ・40 代から 60 代で 9 割弱（87.8%）を占める。これは前回調査とほぼ同じ割合（87.7%）である。

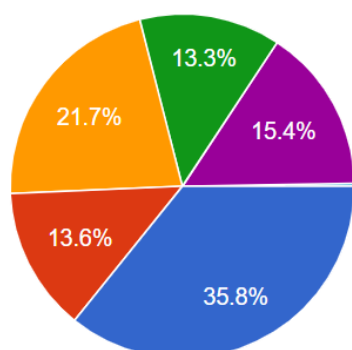
I -2. 診断士登録年数を教えてください



● 3年未満
● 3年以上5年未満
● 5年以上10年未満
● 10年以上15年未満
● 15年以上
● 不明

- ・登録年数 3 年未満が最多の 30.4%。前回調査（28.7%）と比較して 1.7%増加した。
- ・登録年数 5 年未満までが 44.2% 前回調査（41.6%）より 2.6%増加した。
- ・登録年数 15 年以上は 19.8%。前回調査（24.2%）と比較し 4.4% 少ない。

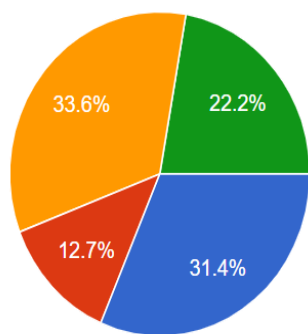
I -3 城南支部在籍年数を教えてください



● 3年未満
● 3年以上5年未満
● 5年以上10年未満
● 10年以上15年未満
● 15年以上
● 不明

- ・在籍年数 3 年未満が最多の 35.8%、次いで 5 年以上 10 年未満が 21.7%。
- ・在籍年数 5 年未満までで約半数の 49.4%を占める。

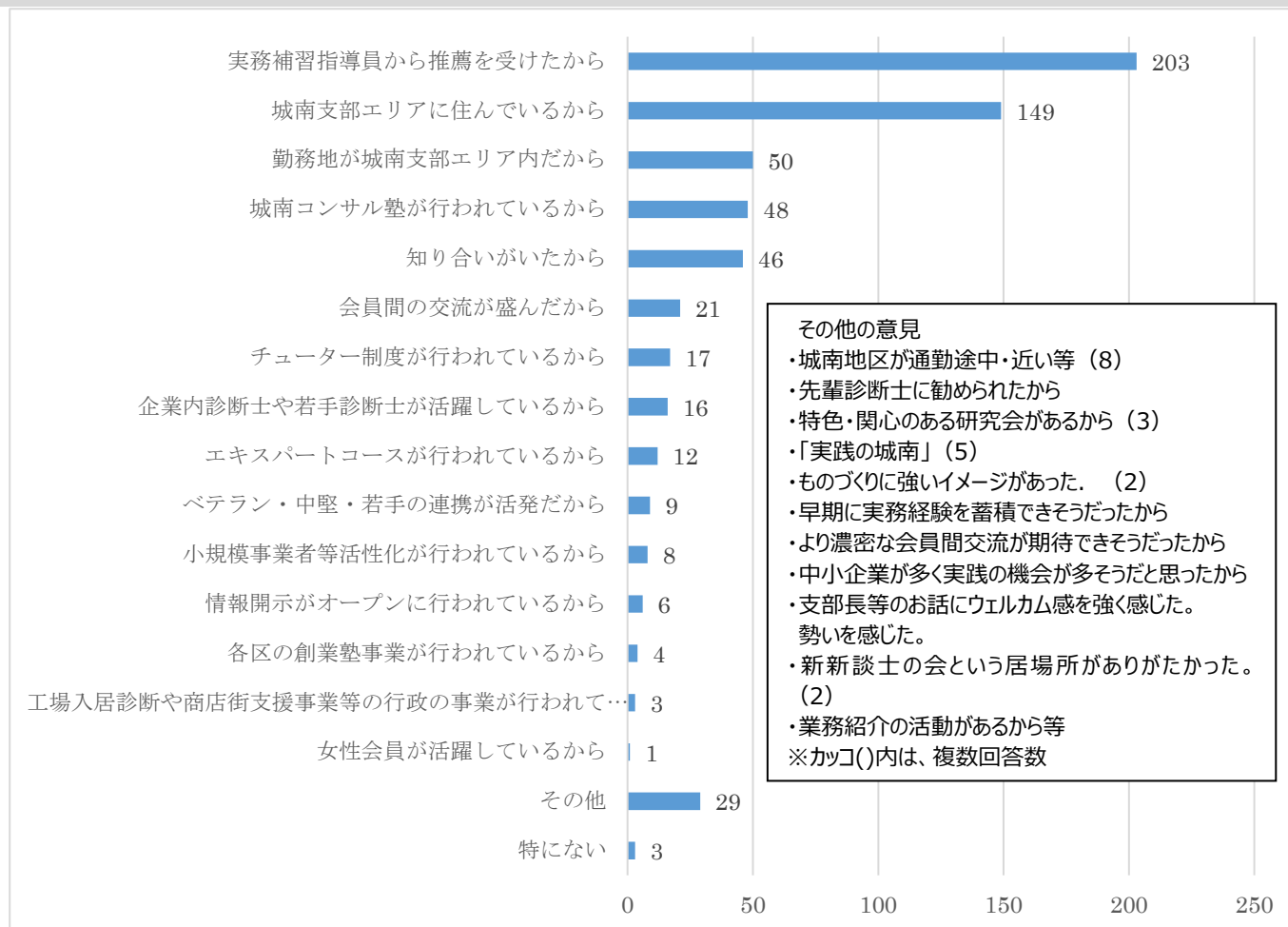
I-4 独立診断士でしょうか、企業内診断士でしょうか



- 独立診断士（主たる収入源がコンサルティング業務）
- 独立診断士（主たる収入源がコンサルティング業務以外）
- 企業内診断士（会社が副業可）
- 企業内診断士（会社が副業不可）

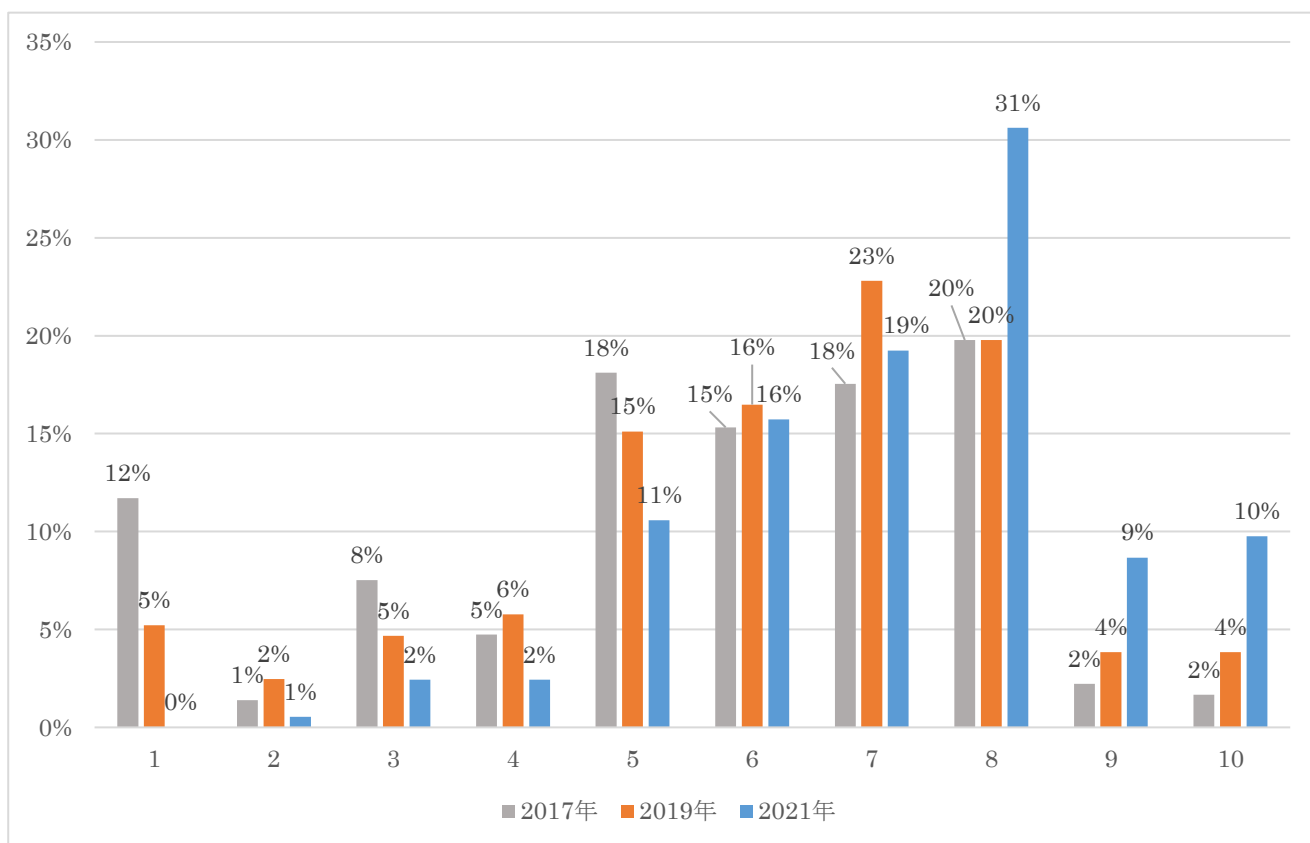
前回調査では独立診断士の合計は（48.5%）、企業内診断士の合計（50.5%）であった。今回調査では独立診断士が（44.1%）、企業内診断士が増加（55.8%）であった。「企業内診断士（副業可）」の割合が前回調査と比べ 4.7%増加した（前回調査 28.9%）

II-1. 城南支部に入会した理由を教えてください（複数選択可）



- ・前回調査から回答の傾向に大きな変化は見られなかった
- ・369 件の回答のうち、実務補習指導員からの推薦を受けて入部した回答が 203 件（約 55%）であった。
- ・チューター制度は今回調査で新たな選択項目として設定した。

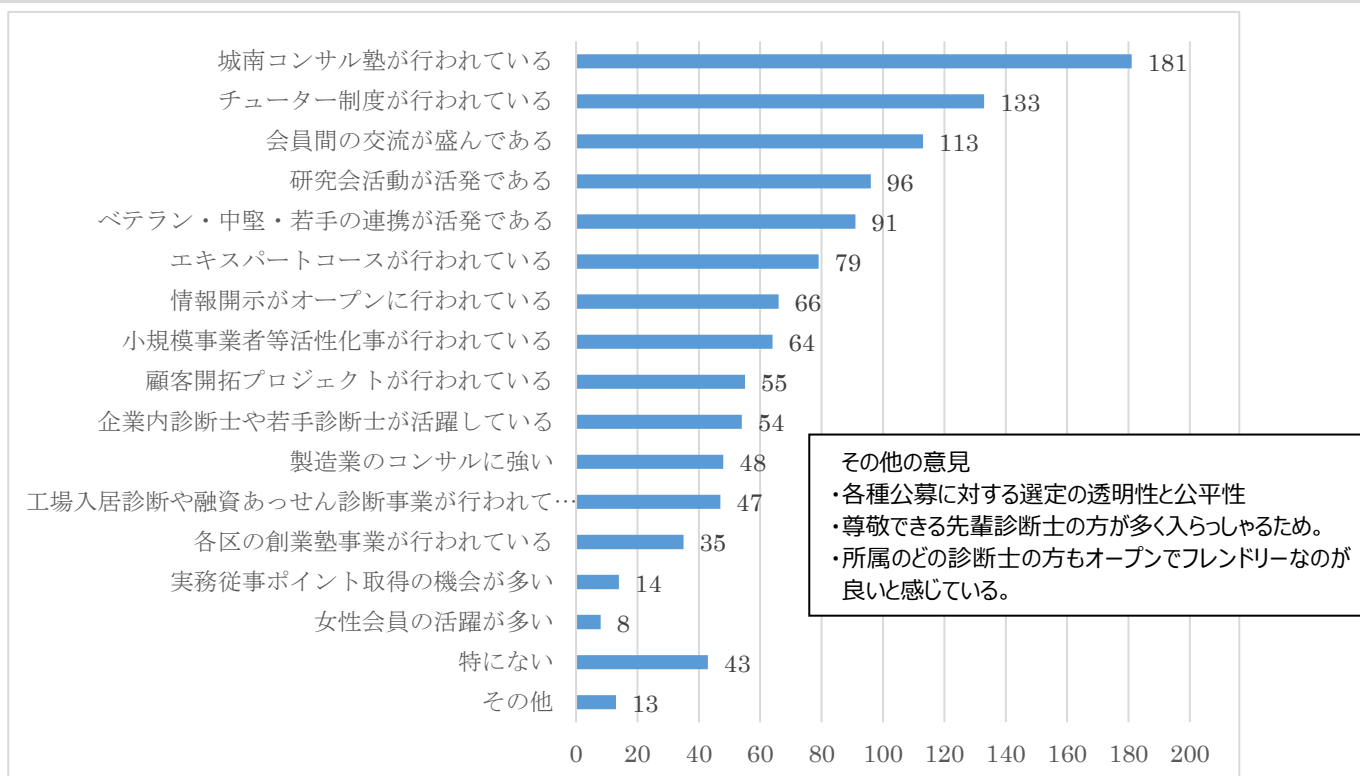
Ⅱ-2. 城南支部に対する満足度を教えてください



2017 年のグラフは、2019 年と母数を合わせた比率値で作成しています。

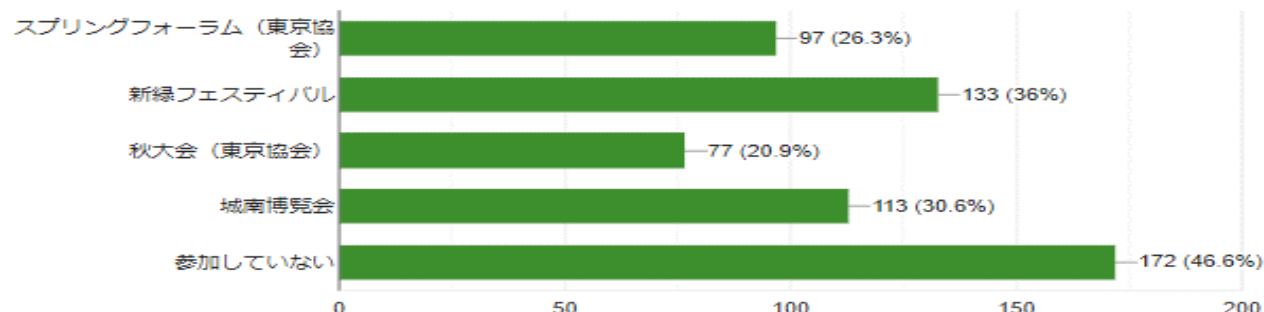
- ・前回調査に比べ満足度 8～10 の割合が増加傾向にある。
- ・満足度の全体平均は前回調査が 6.12 だったのに対し今回の調査では 7.20 に上昇した。

Ⅱ-3. 城南支部にはどのような特徴があると思いますか（複数選択可）



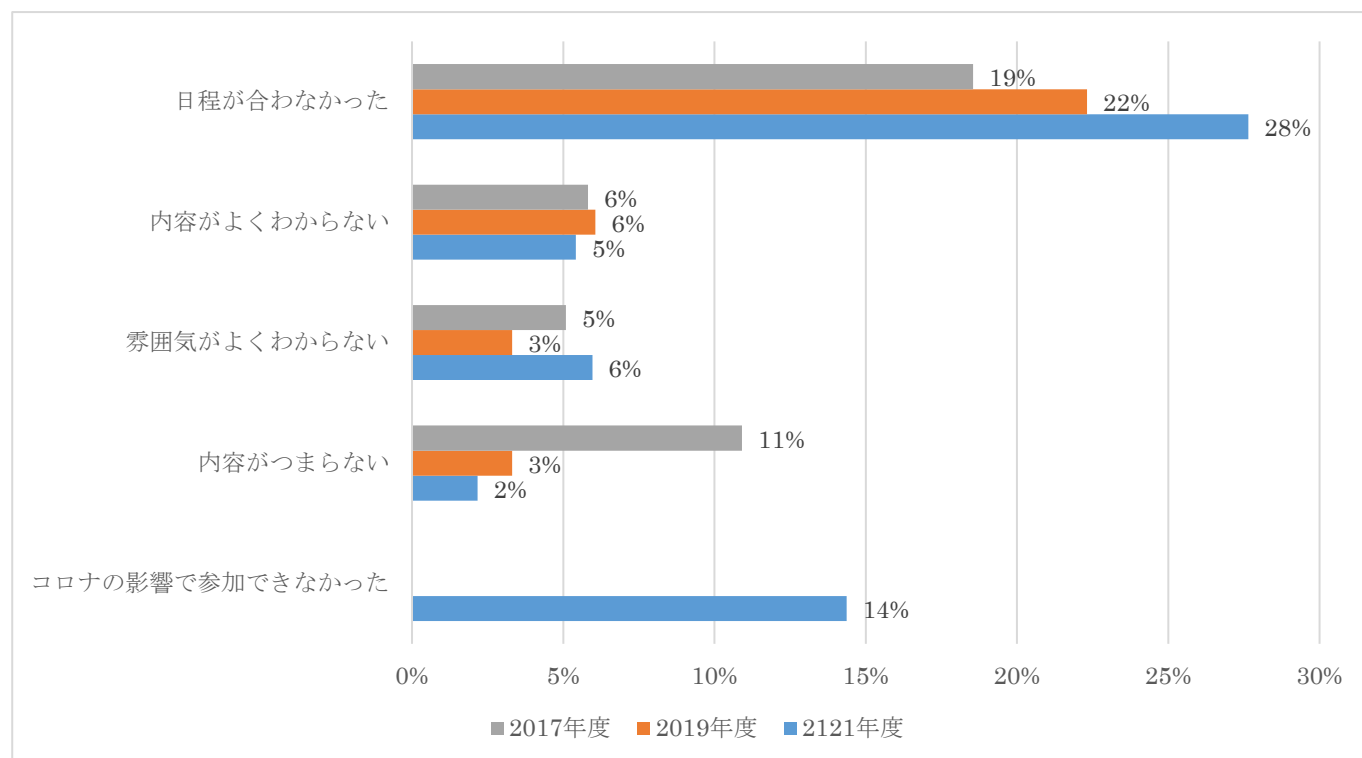
- ・前回調査から、回答の傾向に大きな変化は見られなかった。
- ・前回と比較し「会員間の交流が盛んである」は 26 ポイント増加した
- ・今回の調査で選択項目を設けた「チューター制度」に回答が集まった。

Ⅱ-4(1). この 1 年に参加したイベントについて教えてください（複数選択可）



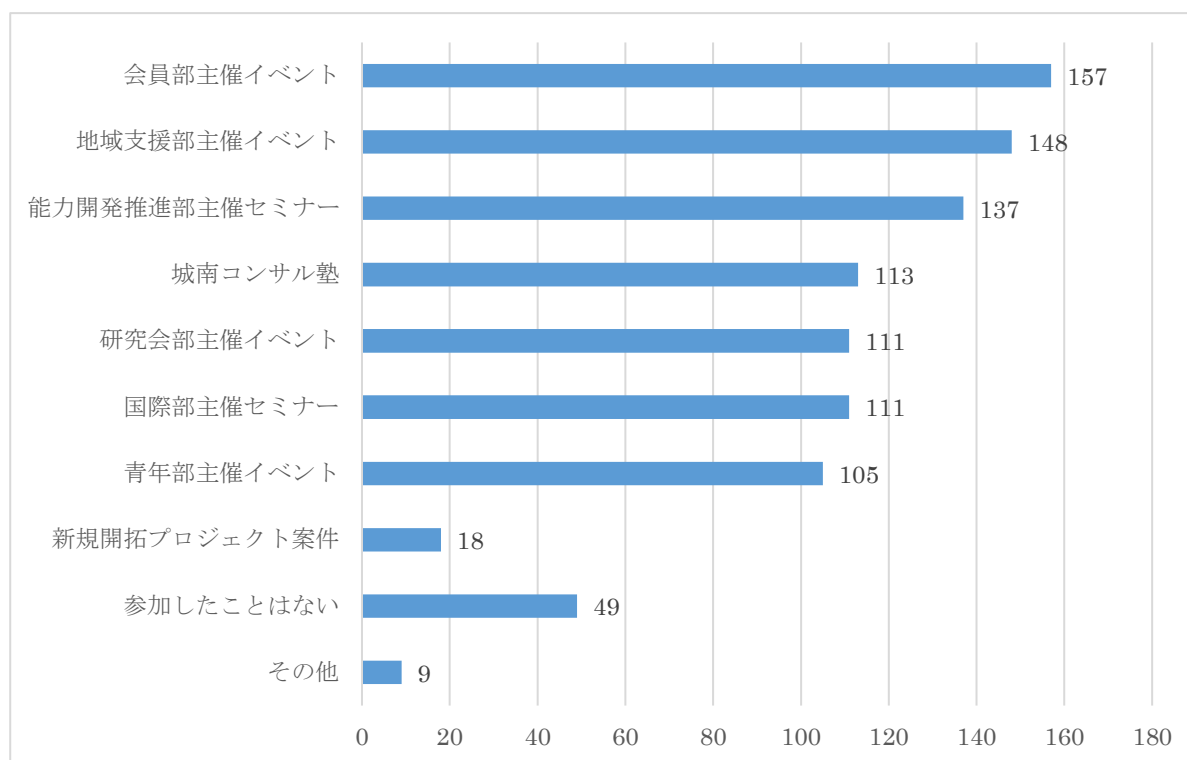
- ・参加したイベントで最も多いのは新緑フェスティバル(36%)、次いで城南博覧会（30.6%）であった。
- ・昨年度、イベントに一度も参加しなかった会員が 46.6%存在する。（前回調査 37.2%）
- ・参加回答の合計は 420 件、1 人平均 1.1 件、前回調査の 1.7 件と比較して減少している。

Ⅱ-4(2). Ⅱ-4(1)で「参加していない」と回答した方にお聞きます。参加しなかった理由を教えてください（複数選択可）



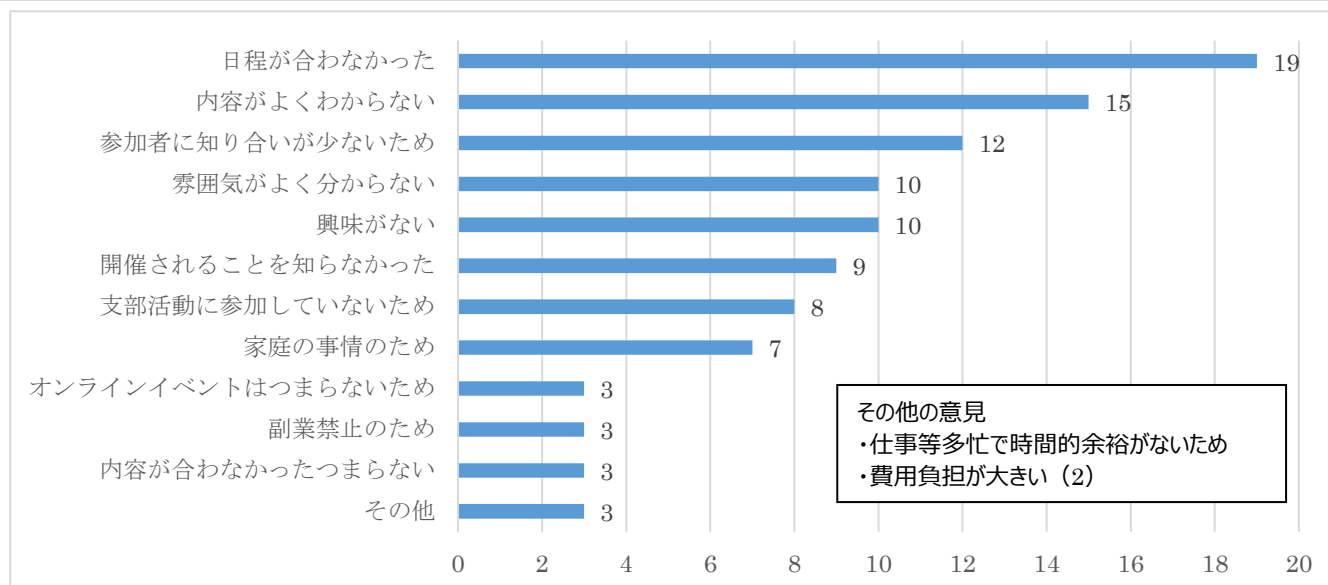
- ・参加しなかった理由で「日程が合わなかった」が 28%と最も高かった。
- ・今回の調査で選択項目を設けた「コロナの影響で参加できなかった」が 14%存在している。
- ・「内容がつまらない」は減少傾向にある。

Ⅱ-5(1) 過去に参加したことがあるイベントや取組・事業について教えてください。（複数選択可）



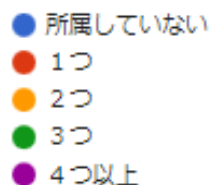
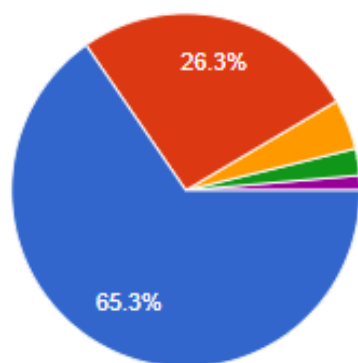
- ・参加者の数は、会員部主催イベント、次いで地域支援部主催イベントとなった。
- ・前回調査と比べると、参加したことがないは 13 ポイント減少した。
- ・参加回答の合計は 900 件であり、1 人平均 2.4 件は前回調査と同じである。

Ⅱ-5(2) Ⅱ-5(1) で「参加したことはない」と回答した方にお聞きます。参加しなかった理由を教えてください。（複数選択可）



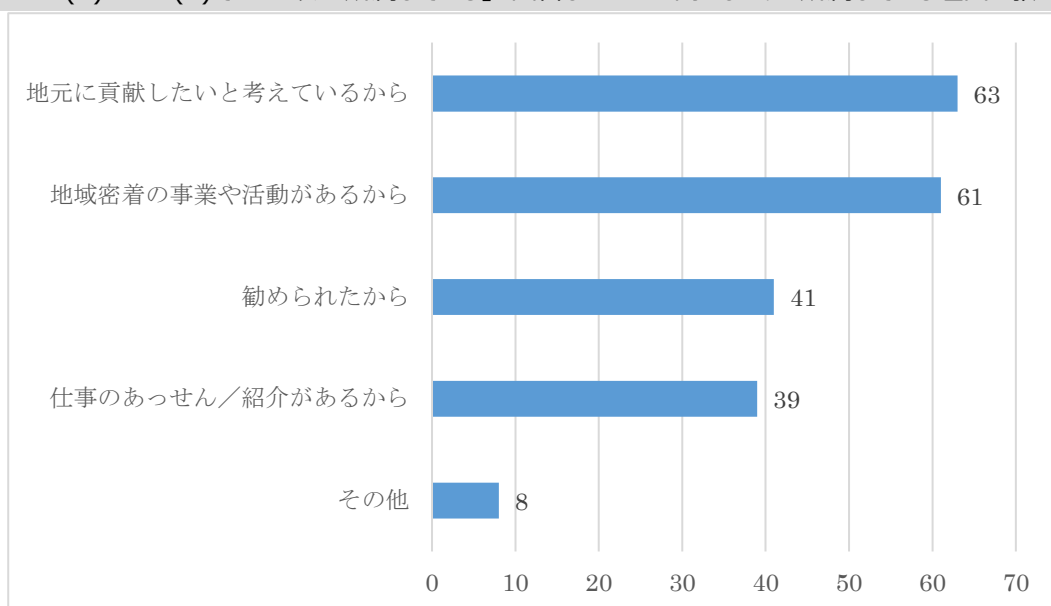
- ・「日程が合わなかった」が最多、次いで「内容がよくわからない」であった。
- ・前回調査から、回答の傾向に大きな変化は見られなかった。
- ・「開催されることを知らなかった」が前回調査と比較して 4 ポイント低下している。

Ⅱ-6(1) 城南地区内の各区診断士会やそれ以外の診断士会に所属していますか。



- ・城南地区内の診断士会に所属していない部員が65.3%。
- ・「1つだけ所蔵する」が26.3%存在する。

Ⅱ-6(2) Ⅱ-6(1)で「1つ以上所属している」と回答した方にお聞きます。所属している理由を教えてください。（複数選択可）

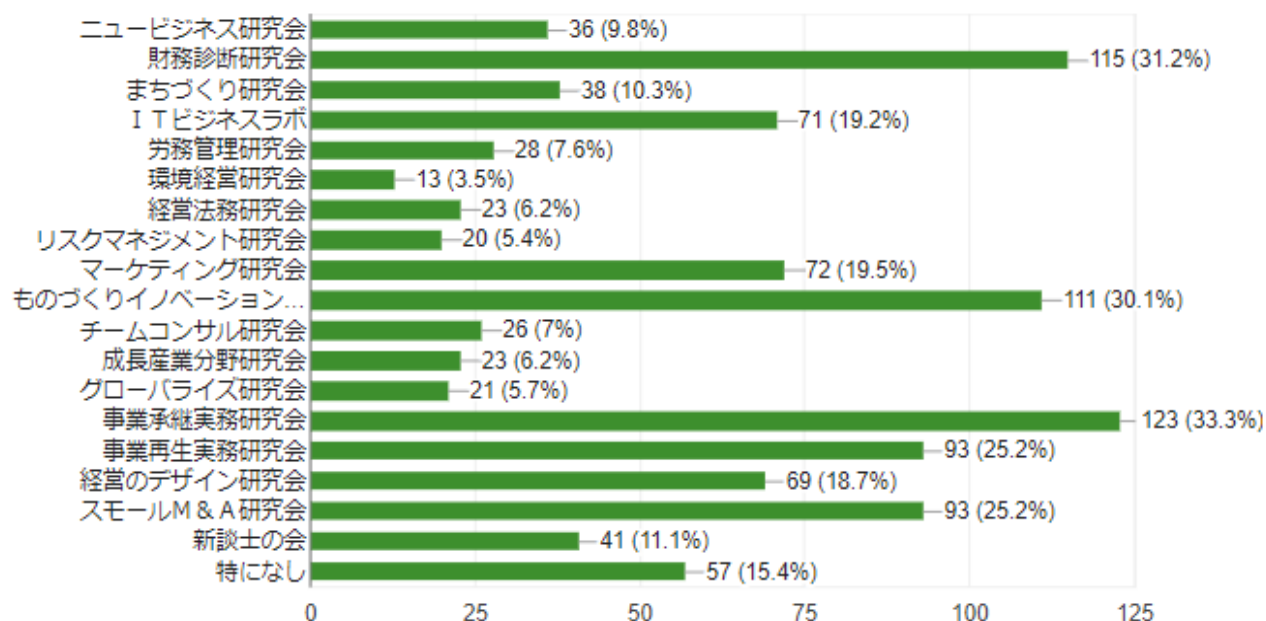


- ・前回調査から、回答の傾向に大きな変化は見られなかった。
- ・「地元貢献したいと考えているから」が前回調査と比較して9ポイント低下している。

<その他意見>

- ・社会貢献できればとの思い。
- ・世田谷区産業振興公社の経営指導員を担っているため。
- ・東京以外の診断士会は補助事業等の仕事の紹介やあっせんが通常に行われている。対し東京の診断士会ではそういったことがない。この差異は非常に大きいと認識している。
- ・地域の診断士とつながりをもつため
- ・所屬地域の相談員をしているため
- ・企業内の診断士会
- ・人脈形成
- ・独立時からお世話になっているから

Ⅱ-7. 城南支部の各研究会について、興味があるものを教えてください。（複数回答可）



・事業承継実務研究会が最も多く 33.3%、次いで財務診断研究会 31.2%であった。

Ⅱ-8 新設してほしい研究会やそのテーマを教えてください。

<ソーシャルビジネス系>

SDGs (4)

カーボンニュートラル (脱炭素)

<IT 活用>

DX

IT 専門家以外の DX 導入支援の研究会

IT の経営への具体的利活用に関するテーマ

IT 動向ウォッチング

ウェブページ作成支援研究会

先端技術研究会 (暗号通貨、AI など)、診断士のための

IT やオンラインツールの活用研究会

データサイエンス研究会

<マーケティング>

診断士としての集客も含めた web マーケティングの研究会

オンライン EC ビジネス研究会

デジタルマーケティング

新経済研究(シェアリングエコノミー、サブスクなど)

店舗支援のテーマ

<国際化支援>

インバウンド (2)

越境 EC

<支援テーマ別>

6 次産業 (農商工連携) 経営改善計画策定
補助金申請

<支援先別>

医療、歯科医療系のテーマ

医療関係の公的支援の研究会

病院経営

不動産、あるいは旅行に関する研究会

<研究分野別>

音楽・芸術を経営に活かす研究会

ドローン

組織開発研究会

組織心理学系

リベラルアーツに関するテーマ

<交流・スキル向上>

コミュニティビジネス

稼ぎ方

企業内診断士の独立準備

企業内診断士交流会、独立診断士 3 年未満の会

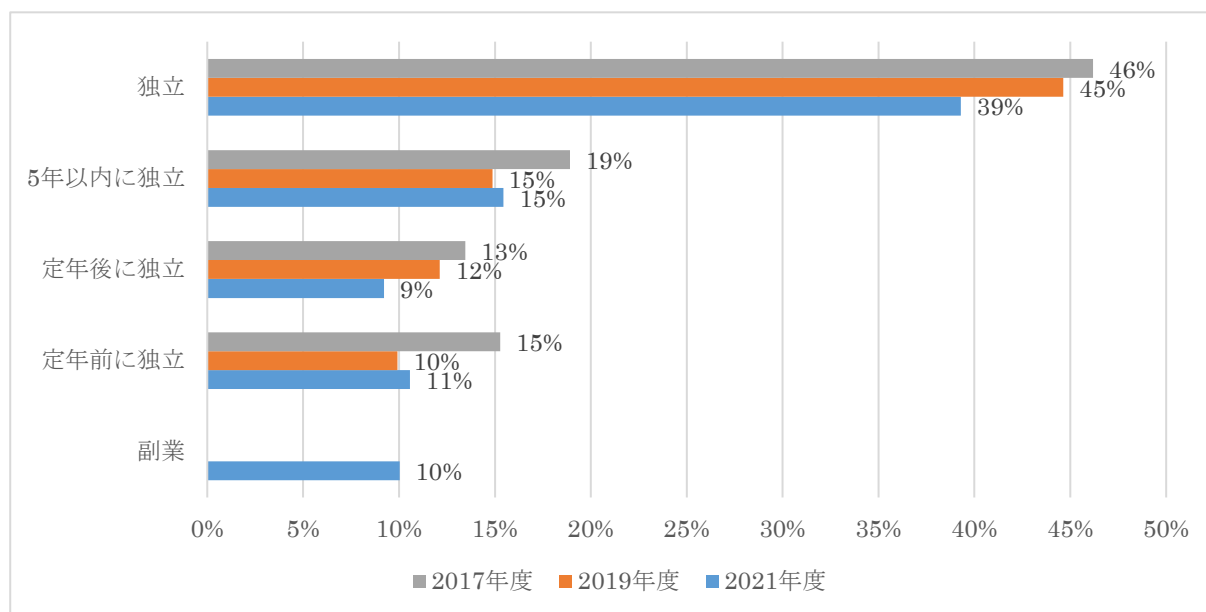
実務ポイント取得機会を得られる研究会の増設

投資教育

※カッコ()内は、複数回答数

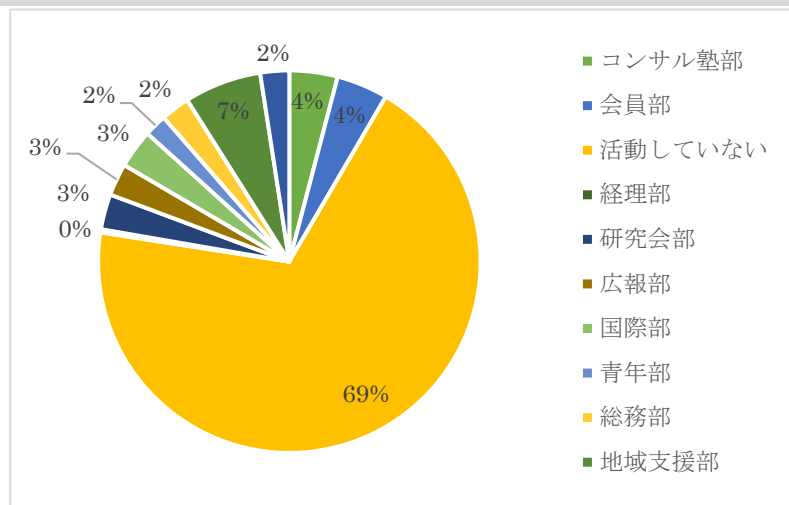
・今回の調査結果を基に新規研究会の創設のキッカケになることが望まれる。

Ⅱ-9(1) 今後、診断士資格をどのように活用したいと考えていますか。



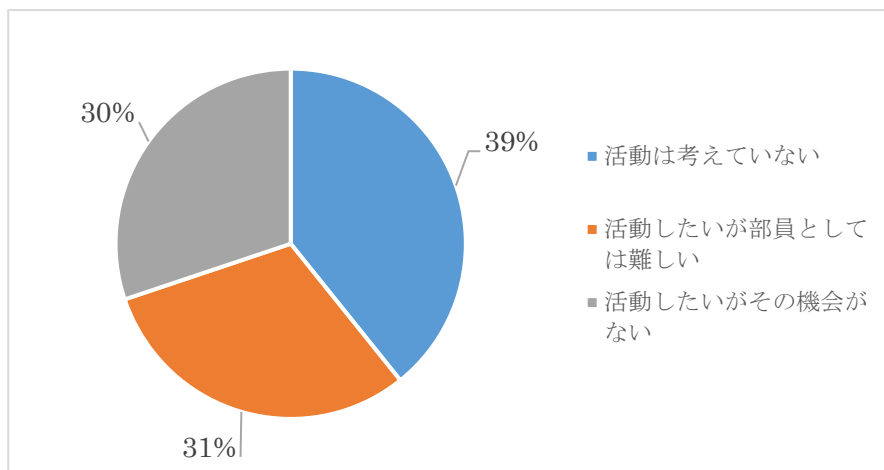
- ・独立（既に行っている）に活用したいという回答が最多の 39%であるが、前々回調査（46%）前回調査（45%）と比較すると減少傾向にある。
- ・一方、今回新たに選択項目を設置した「副業」が 10%存在している。

Ⅱ-10(1) 現在、城南支部スタッフとして活動している部活動を教えてください。（複数回答可）



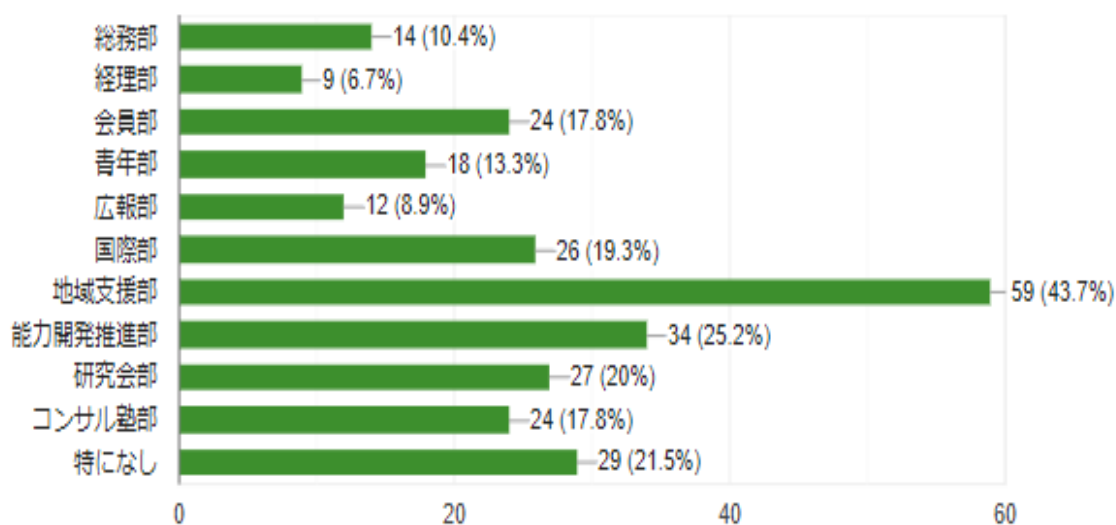
- ・31%の会員が、城南支部スタッフとして活動している。ただし、支部スタッフの本アンケートへの回答率は高いことが想定されるため、この値は実際の割合とは異なると考えられる。

Ⅱ-10(2) Ⅱ-10(1) で、「活動していない」と回答した方にお聞きます。活動していない理由を教えてください。
(複数選択可)



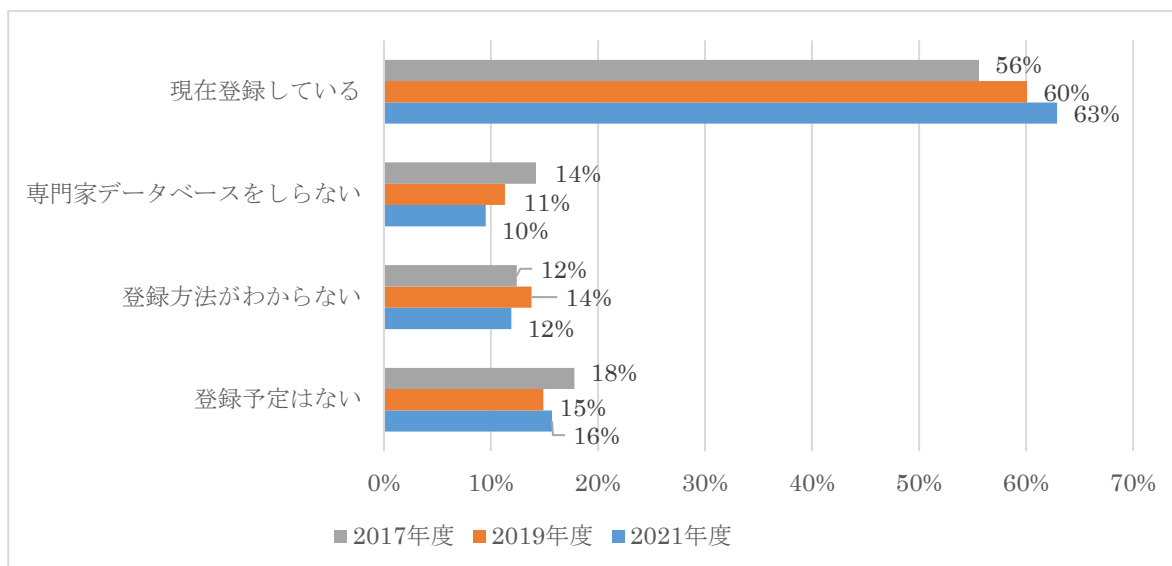
・「活動を考えていない」会員が最多である一方で、「活動したいが機会がない」と考えている部員が 30% 存在する。
より多くの部員が活動に参加できる機会の創出が期待される。

Ⅱ-10(3). Ⅱ-10(2)で「活動したいがその機会がない」「活動したいが部員としては難しい」と回答した方にお聞きます。
活動してみたいと思う部を教えてください (複数回答可)



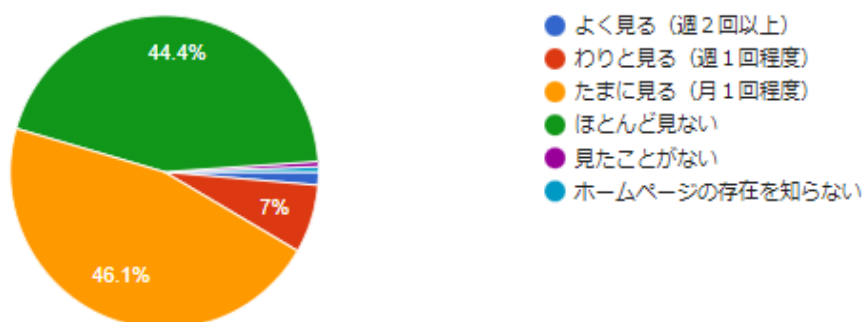
・地域支援部が最多 (43.9%) であった。

Ⅱ-11. 専門家データベースの登録状況について教えてください



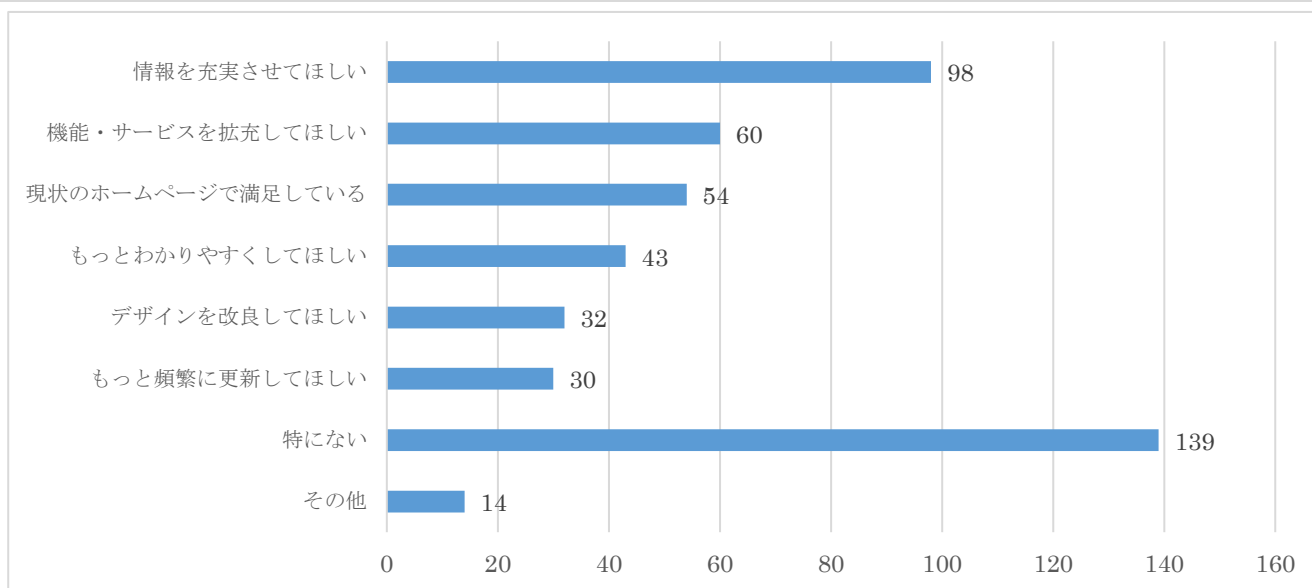
・「現在登録している」が最多であり、増加傾向にある。

Ⅱ-12(1). 城南支部ホームページの閲覧について教えてください



・「よく見る」、「わりと見る」、「たまに見る」の合計は 54.3%。
 ・反面、ホームページをほとんど閲覧していない割合が 44.4% 存在する。
 ・少数派ではあるが、「ホームページの存在を知らない」という回答もある。

Ⅱ-12(2). 城南支部ホームページに期待することを教えてください（複数選択可）

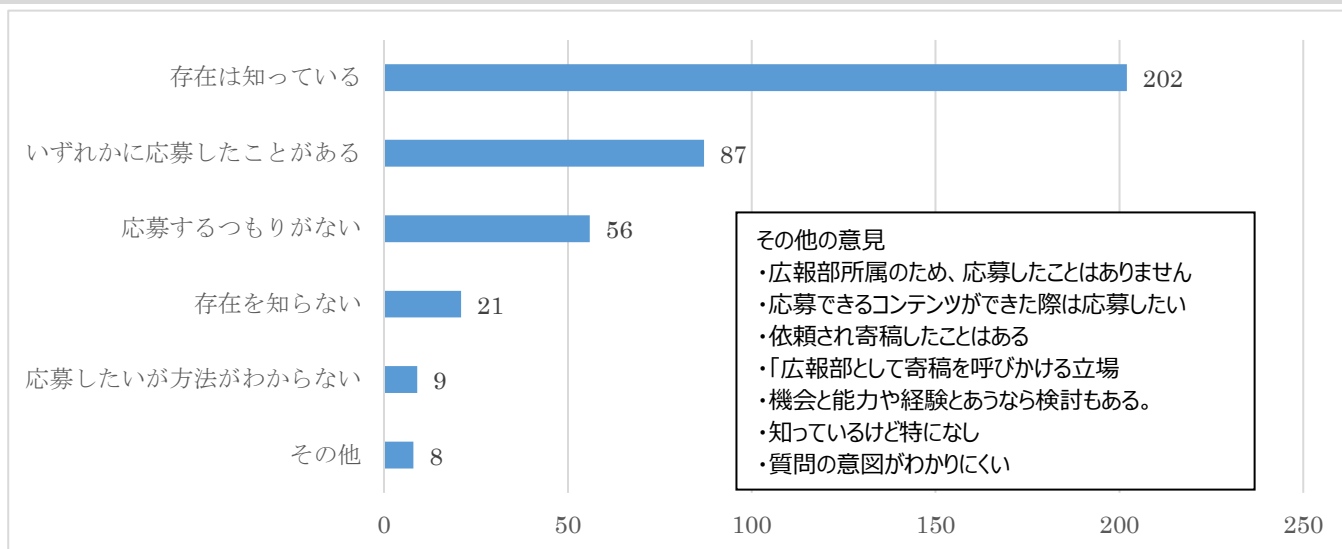


・情報の充実を求める意見が最多。
 ・掲載内容の充実と機能・サービスの拡充により改良が期待される。

<その他の意見>

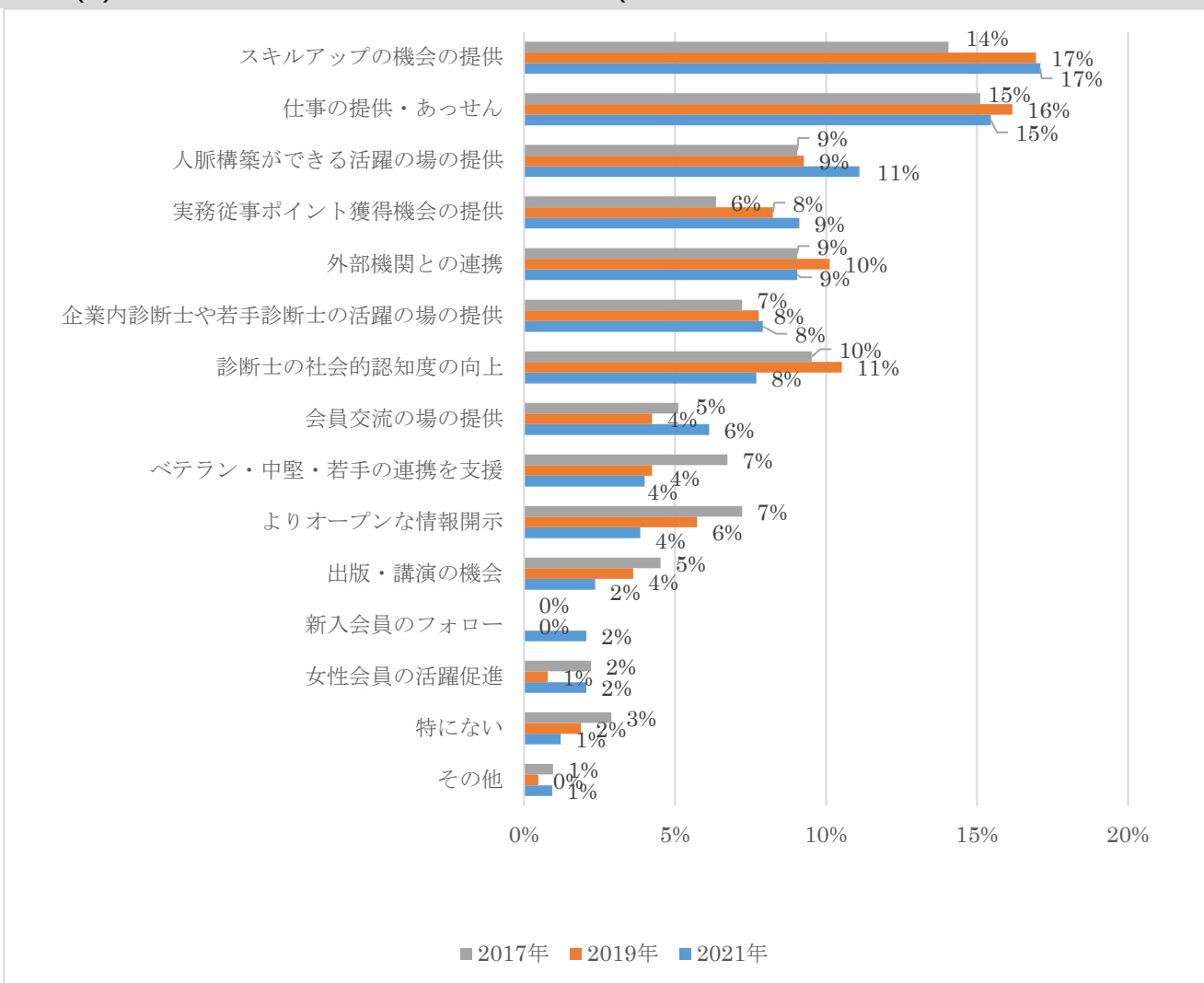
- ・アクセス数増加を目的とした、①コンテンツの充実と、②SEO 対策。
- ・HP 更新がまとまったところで、メーリングリストで連絡をいただけるとうれしいです。
- ・外部に見てもらうためなら、東京協会の下層ページの方がよいのではないか？ 他支部も含めてデザインを統一したほうが見やすい。会員向けのものなら、KINTONE で足りるのではないか？。
- ・会員向けと顧客向けを別にして、顧客向けには顧客獲得機能を持たせてほしい。
- ・研究会の成果の開示。
- ・重要な情報が掲載されたら案内がくる。
- ・受注機能強化。
- ・更新の内容をメール等で伝えてほしい。
- ・診断士の仕事に関する情報などあればよいかと思います。
- ・実務従事ポイントの取り方が知りたいです。
- ・複数の他支部同様限定公開でない YouTube チャンネルは広報目つ SEO 対策上でも必須と考えるものです。
- ・他のコミュニケーション手法（メール、ML や SNS など）と複合的に運用してほしい（ぶらっと HP を見に行くことはないで）。

Ⅱ-13. 城南支部広報誌「診断」への掲載原稿や城南メルマガ・HP コラムについて教えてください(複数選択可)



- ・前回調査では「応募するつもりがない」は 170 人いたが今回調査では 56 人へ減少している。
- ・一方、「いずれかに応募したことがある」は前回調査で 107 人いたが、今回調査では 87 人へ減少している。
- ・応募要領の周知を工夫し、より多くの会員の応募機会を創出することが期待される。

Ⅱ-14(1). 今後、城南支部に期待することを教えてください(複数選択可)

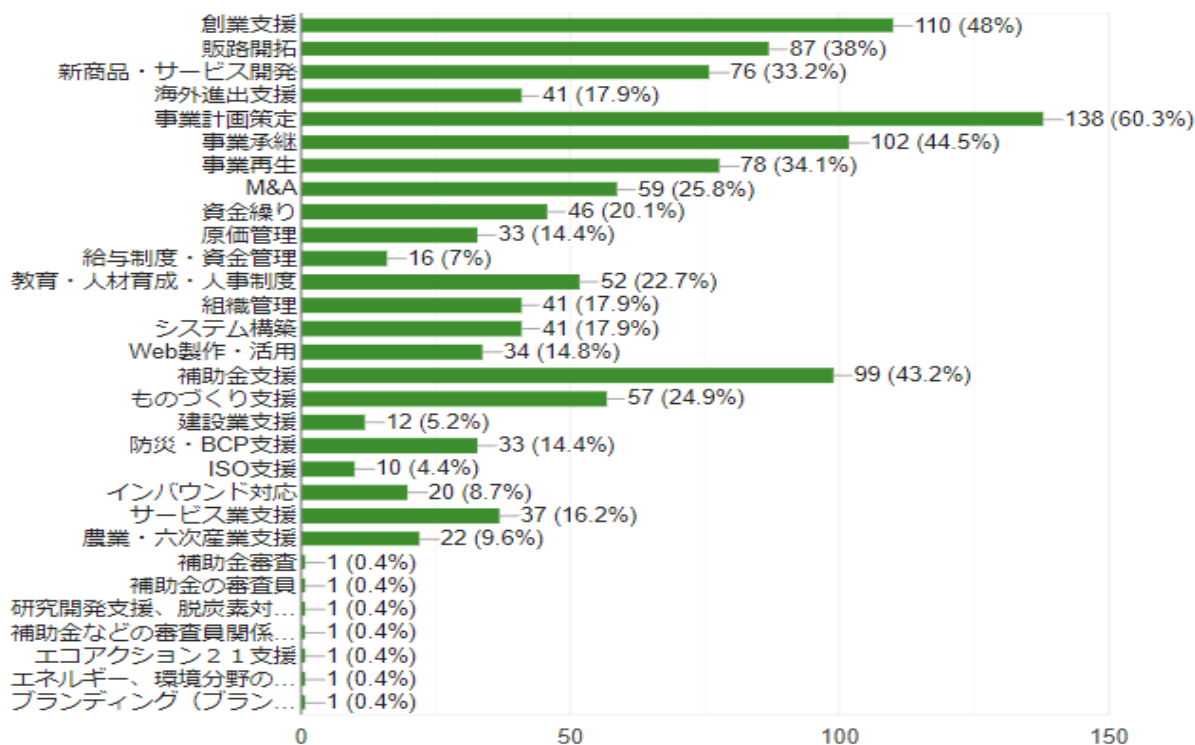


- ・前回調査と同様に「スキルアップの機会の提供」「仕事の提供・あっせん」への期待が高い。
- ・今回の調査で選択項目を設けた「新入会員のフォロー」にも一定の回答があった。

<その他意見>

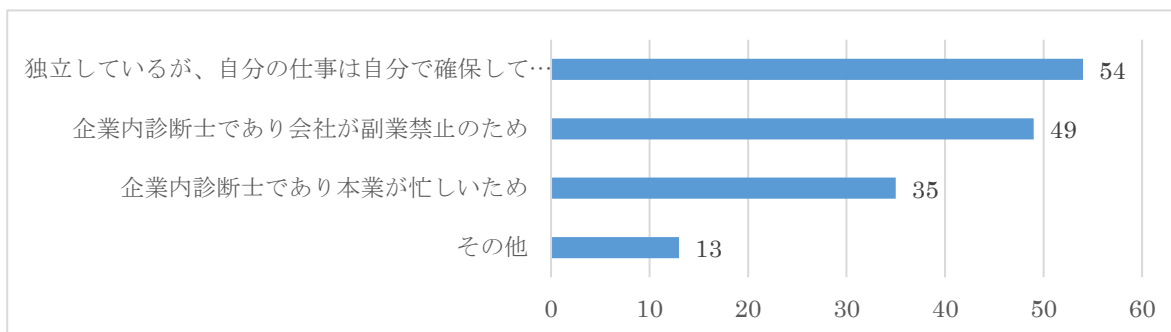
- ・補助金審査の案件を回して欲しい
- ・おおた診断士会との住み分け
- ・70歳以上も働ける仕事を確保してほしい
- ・中小企業向けの情報発信
- ・十分活動されているため特にない
- ・過去の延長線上ではなく、時代をリードできる組織体質の革新
- ・無料イベントを増やす
- ・持ち前の強みの YouTube 等動画制作技術をして当支部の興隆に役立ちたい
- ・希望を書けるほど支部を活用できてない
- ・移転ベテラン診断士フォロー
- ・会員間の仕事融通の場(従事者募集情報提供の場)の創設
- ・中小企業とのマッチング交流会を期待
- ・独立した際に使用する各種契約書書式など足回りについての知識を知りたい。

Ⅱ-14(2). Ⅱ-14(1)で「仕事の提供・あっせん」と回答した方にお聞きます。期待する仕事の内容を教えてください
(複数選択可)



・前回と同様に「事業計画策定」「創業支援」「補助金支援」への期待が高い（前回調査と同じ順番）

Ⅱ-14(3). Ⅱ-14(1)で「仕事の提供・あっせん」を回答しなかった方にお聞きます。その理由を教えてください
(複数選択可)



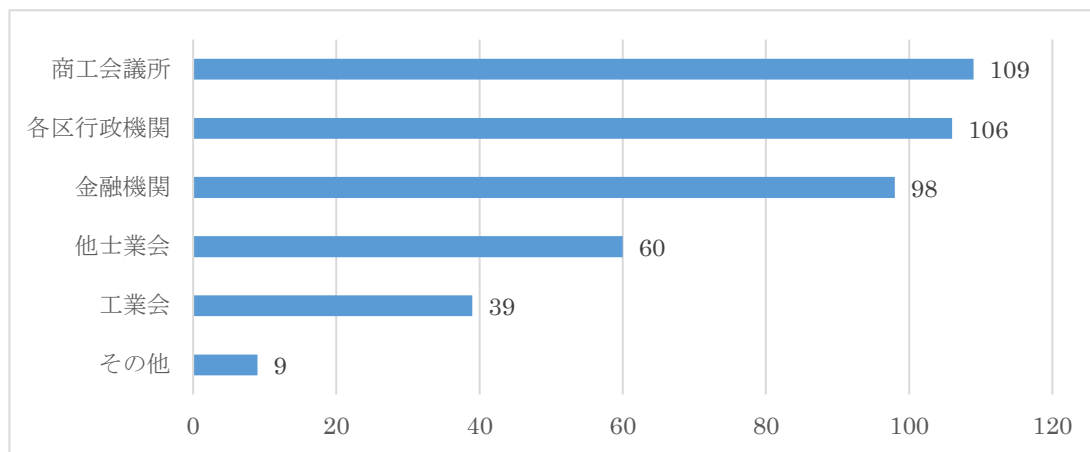
・「仕事の提供・あっせん」を期待しない理由としては、「独立していて自分の仕事は自分で確保している」が最多。

・前回調査では「企業内診断士であり、会社が副業禁止」は、60人存在したが今回は49人に減少しており、支部への仕事の提供・あっせんの期待が高まると考えられる

<その他の意見>

- ・あてにしていないから
- ・本業が忙しい
- ・目先のことでなく、診断士のプレゼンスを上げることが重要
- ・支部以外の人間関係で仕事を確保する流れが出来上がっているから。
- ・仕事の提供は結局人脈次第のため、支部活動にそぐわないと思うため。
- ・副業時間の捻出が難しいため
- ・特化した分野がないため対応できるか不安
- ・基本的に仕事は自分で確保するものと思うため。
- ・きっかけの創出には期待しています。

Ⅱ-14(4). Ⅱ-14(1)で「外部機関との連携」を選んだ方にお聞きします。連携したい機関を教えてください(複数選択可)

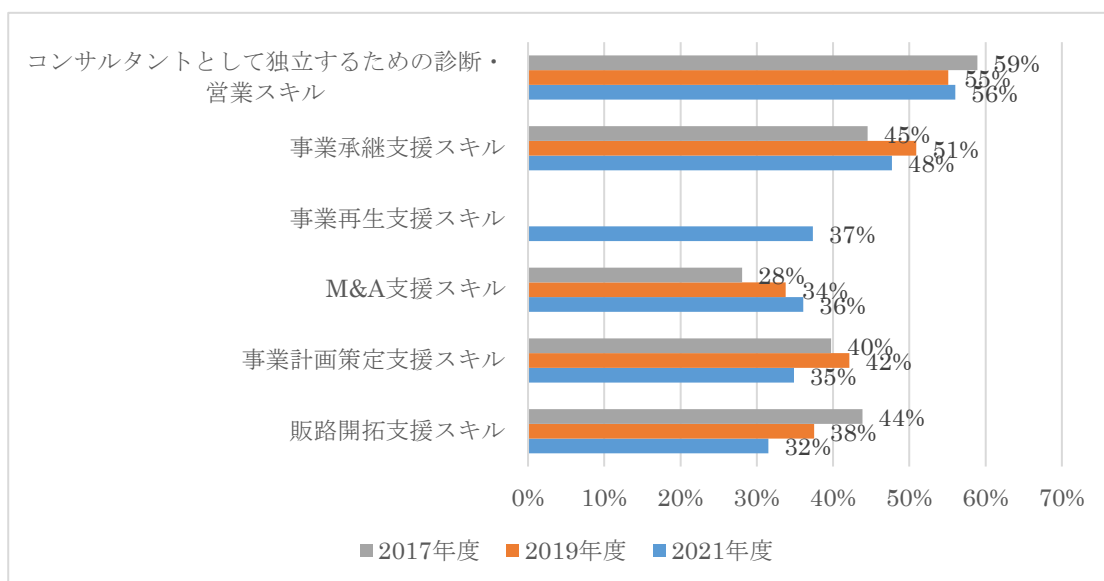


・前回と同様に、「商工会議所」、「行政機関」、「金融機関」との連携を望む回答が多い。

＜その他意見＞

- ・弁理士との交流会は仕事に繋がりました！
- ・経営改善支援センター
- ・各中小企業再生支援協議会
- ・中小機構
- ・城南エリアの先進的な取組みをしている企業
- ・一般企業に関するマッチング（課題と提案）を希望します。
- ・各種業界団体
- ・民間企業や業界の協会など
- ・連合会

Ⅱ-14(5). Ⅱ-14(1)で「スキルアップの機会の提供」を選んだ方にお聞きします。スキルアップしたい内容を教えてください(複数選択可)



- ・「コンサルタントとして独立するための診断・営業スキル」は昨年同様に最多であった。
- ・M&A 支援のスキルアップは増加傾向、販路開拓支援のスキルアップは減少傾向にある。
- ・今回の調査で新たに選択項目を設定した「事業再生支援スキル」にも回答が集まった。

【主なご意見】

項目	内容
要望	・今後とも能力研鑽の場があればありがたいです・アンケートからあまり活動していない会員のニーズや期待がわかるといいです。 ・独立を目指す者にとっての。収入基盤の確保の一助になって頂けるとありがたいです。 ・実務ポイント取得機会の拡大をお願いしたいと思います。 ・某巨大支部と異なって、派手すぎないのがいいと思うので堅実にやっていったらいいと思う。 ・今はオンラインなので難しいかもしれませんが、研究会を通じた実務活動がもっとできるようになればよいと思います。また、実務募集は経験者優先になりがちなので、新人診断士向けの実務募集・紹介があればよいと思います。 ・皆様、熱心に丁寧に活動をしておられ感謝しています。企業内診断士で時間の制約があり支部活動運営に協力できておらず恐縮ですが、ポイント獲得の機会を増やしていただければ嬉しいです。 ・企業内の診断士でも資格を活かせるような場をもっとあればよい ・実務補習副指導員、指導員になるためのステップがわかりづらく、適宜説明会など検討してほしい。 ・実務ポイントに力を入れて欲しい ・独立診断士に特化した企画や情報提供があってもいいと思います。 ・オンライン方式で参加しやすいイベントの企画を増やしてほしい ・企業内診断士で活動したいと思っている診断士登録者はたくさんいると思います。その人達の受け皿的な役割を強化すれば城南支部は非常に発展すると思います。 ・セミナーやイベントが Zoom 開催されると非常に参加し易いので、アフターコロナにおいてもリアルとのハイブリッドでの開催を標準とする検討をして頂けると幸いです。 ・実務従事ポイント獲得の機会提供を是非お願いします！ ・ぜひ一度オリエンテーションをして頂き、支部活動に参加するサポートをお願いしたい。 ・魚を与えるのではなく、魚の釣り方のノウハウや機会をご提供ください。仕事の斡旋より、中小企業経営者との出会いの場をご提供ください。 ・有償でもよいので顧客とのマッチング機能を開発してほしい。 ・エキスパートコースのメニューをさらに増やして欲しい。例えば、製造業診断士育成、関連、経営支援革新診断士育成、など ・部活動から外れると、ほとんど支部との接点がなくなりますね。私もほとんど忘れてました。部に所属していた OB の人たちもそれなりにいると思いますので、そういう人たちに何かしらアクションを起こすと、再び支部活動に参加する機会ができて、また本人の支部への活動も活発になるかもしれませんね。 ・基本的に満足しています。会費が高額であるのでスキルアップ系のセミナーの費用低額化を希望します。
辛口意見	・登録から年次の浅い人、企業内診断士向けの取り組みが多い（偏っている）気がします。 ・部や研究会に所属しないと支部の活動を理解することは難しいかと思います。何も参加していない方々から、ご意見を賜る機会を多くとることが必要かと思いますが、やるのは難しいと思います。 ・メーリングリストは会員に等しく情報提供する仕組みであり、入会と同時に事務局で登録するもの。会員自らが登録するのは「メルマガ」の仕組み。地方協会から転籍し、入会した際にその説明が一つもなく、情報収集の機会を長く逸していたことは今でも不満です。また、ある研究会に参加すると、私にビールのピッチャーを無言で渡され、そそぎ役をやらせられたこともあります。私は年齢は若いし、ベテランに比べると経験年数は少ないかもしれませんが、また、地方協会の会員歴が長く、城南支部は新参者ではありますが、

	15 年近く独立診断士として活動していました。年だけとって診断士の経験年数が少ない会員が威張っている現状はいかばかりか違和感を感じます。さらに若手会員も「お前は城南支部歴短いから」という理由で、高圧的な態度で接してくる会員もいました。そのようなヒト・組織体質の下ではなかなか積極的に活動しようという気持ちにはなりにくいのが現状です。 ・城南支部の活動や登録で、部長等の推薦が条件になっていることが多いので、活動に参加しようとしても、そこで断念することが多い。 ・診断士に限らず、こうした会を活性化するキーワードは「落伍者を一人も出さない」ことである。一部のエリート診断士の為の会にしてはいけない。城南支部にはそうした「匂い」を感じる。（他も同じかも知れないが・・・） ・外から入りづらいですよ。身内のり感が強い。 ・高額会費を払っているにもかかわらず、イベントへの参加が有料となるものが多すぎる。運営を効率的かつ相互扶助精神で行うことを望む ・城南支部は、知り合い・友達ベースから始まる診断士の有機的な繋がりを強く志向している点は高い評価点がつくと思う。しかし仕事のあっせんとなると城南支部ベースでは、はっきりいって期待が出来ない。これは少し乱暴な意見であるが、総じて東京都診断士協会は、会員に対して参加費・会費を徴収するイベント紹介は多い。その一方で、会員の経済的ベネフィットに直結する情報提供は、見当たらない。この点の違和感が、他県診断士協会の活動機会に振れるに従い、大きくなってきている。会員数が極めて大きな組織であり、一元的に仕事の提供を与える情報の扱いは難しい点は理解出来る。あと Kintone は、ハッキリいって、使いづらい。Slack 等のほうが使い勝手がよいと思う。 ・城南支部に限らないが、専門家登録などで推薦者がいないと登録できないことに、反対はしないものの不自由さは感じる。
好意的意見	・これまで方法も知らず人脈もなく家庭の事情もありお手伝いできませんでしたがリモートが進んでいる現状で、もしご協力できることがあればさせていただきたいと思っております。 ・城南コンサル塾の塾生として充実した診断士ライフを送れて感謝しております。 ・活動が活発な印象を受けます。コロナで仕事が大幅に増えてしまう業界において活動できていないので、支部への要望というより自分のからだを空けて診断士活動をしていかなければと思います。 ・このような会員の要望に耳を傾けて頂き、とても有り難いです。 ・今後も城南支部で活動していこうと思います。 ・コロナ禍の中支部活動関わる皆さん頑張っていること感謝いたします。コロナ収束したらもっと積極的に支部活動に協力したいと思っています。よろしくお願いいたします。 ・コロナ禍においても工夫して活動を継続している点、新入会員へのオリエンテーションの手厚い点が素晴らしいと思う ・チューター制度等フォロー体制がしっかりしており、非常に助かっています。 ・以前は、支部キーマンの方とのお付き合いがなければ得られなかったと思われる、部活動の情報、部員募集、補助金に関する仕事の紹介などの情報展開があり、良い方向に変わってきたと感じています。 ・様々なご支援をありがとうございます。 ・支部長以下のご尽力に感謝します。続けて頑張ってください。 ・幹部の年齢が若返ったことは喜ばしいことです。 ・いつもお世話になっております。今後も積極的に参加したいと考えております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。 ・他支部に比べても非常に活発で既成概念にとらわれない先進的な取組が多く、大変刺激的な環境で

	す。今後も微力ながら貢献してまいります。 ・スタッフの皆様、いつもありがとうございます。 ・活発に活動していると思います。
--	--

以上